

倫理審査委員会議事録

日 時 平成28年12月20日 火曜日 13時30分～14時05分
場 所 三重病院外来診療棟大会議室
出席者 別紙のとおり
議事内容 下記のとおり

新規審査課題

(28-40) 上気道炎・下気道炎におけるパラインフルエンザ2型ウイルス感染の探索

申請者 (中村晴奈)

概要 上気道炎・下気道炎の症状のある15歳以下の小児の起因ウイルスとして頻度の高いもの数種類と平行して、hPIV2の感染の有無をPCRにて検索、同時に近縁ウイルスであるhPIV1、hPIV3、hPIV4も探索し、月別、年度別、年齢別、症状別のデータを解析(300症例)、簡便かつ迅速にウイルス量を定量化するためhPIV2特異的なリアルタイムPCR法を確立することを目的とする研究

判定 条件付き承認(検体の匿名化の方法を明確にする)

(28-41) 小児鼻副鼻腔炎に伴う咳嗽の検討

申請者 (増田佐和子)

概要 鼻副鼻腔炎による咳の実態を知ることが目的に2014年10月から2016年1月までに鼻副鼻腔炎と診断された12歳以下の小児91名の診療録をもとに検討を行う

判定 承認

(28-43) 小児大豆アレルギー患者におけるGlym4特異的IgE抗体の臨床的有用性に関する検討

申請者 (北村創矢)

概要 成人領域ではGlym4特異的IgE抗体の陽性と大豆アレルギーの相関は報告されているが、小児については報告されていないため、小児領域においてGlym4特異的IgE抗体の測定値と症状、年齢などに基づき解析を行い、小児での有用性を評価することを目的とし、2016年1月から2016年11月までに対象検査を実施された患者の診療録を基に後方視的に検討する。

判定 承認

(28-44) 重症鶏卵アレルギーに対する経皮免疫療法の有効性と安全性に関する研究 長期試験

申請者 (藤澤隆夫)

概要 既に倫理審査の承認を受け進行している「重症鶏卵アレルギーに対する経皮免疫療法の有効性と安全性に関する研究」のプラセボ群で効果が得られなかった方の実薬を用いた評価及び実薬を用いた方で鶏卵2g接種ができなかった者を対象に24週間経皮免疫療法を継続、また、2g接種可能となった方の6週間後の摂取量の調査を行い、経皮免疫療法によりどの程度鶏卵を接種可能になるかを明らかにする。

判定 承認

変更審査課題

(28-42) ダニを抗原とするアレルギー性鼻炎合併喘息患者の治療経過の観察

申請者 (増田佐和子)

概要 28-07で承認されている研究の研究計画の変更、検査実施する時期及び項目を追加

判定 承認

(28-45) 食物アレルギーに対する新規免疫療法の有効性と安全性に関する探索的臨床試験～新規治療デバイスハイドロゲルパッチを用いた経皮免疫療法～

申請者 (桑原優)

概要 健康被害の補償および保険への加入についてを変更

判定 承認

臨床研究終了報告4件報告

中央倫理審査結果報告1件報告